

## 付着ウイルス C 除去評価試験※

※付着ウイルスCは社内の識別記号であり特定のウイルス・菌名をあらわすものではありません。

### 目的

試験品を用いた付着インフルエンザウイルスに対する不活化効果を評価する。

### 試験方法

- ①試験機関：地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所（名義使用期間は2026年3月31日まで）
- ②識別番号：KISTEC02-291A03
- ③試験種類：不活化
- ④対象分類：ウイルス
- ⑤試験対象：インフルエンザウイルス
- ⑥試験品：MaSSC シールド光触媒フィルター
- ⑦試験条件：光源（無加工品は無）  
（加工品は有）波長 365nm, 光量 8.6-9.5mW/cm<sup>2</sup>  
「加工品の光源（LED 照射）はブルーデオの波長と光量に合わせた」  
：風量（一）  
：チャンバー容積（一）  
：作用時間（120分、240分）
- ⑧試験方法：フィルターにウイルスを付着させ経過時間後の付着ウイルス感染価を測定  
JIS R 1706（ファインセラミックス-光触媒材料の抗ウイルス性試験方法）を参考

### 試験結果

無加工フィルターと MaSSC シールド光触媒フィルターによる経過時間後の付着ウイルス数を示した。

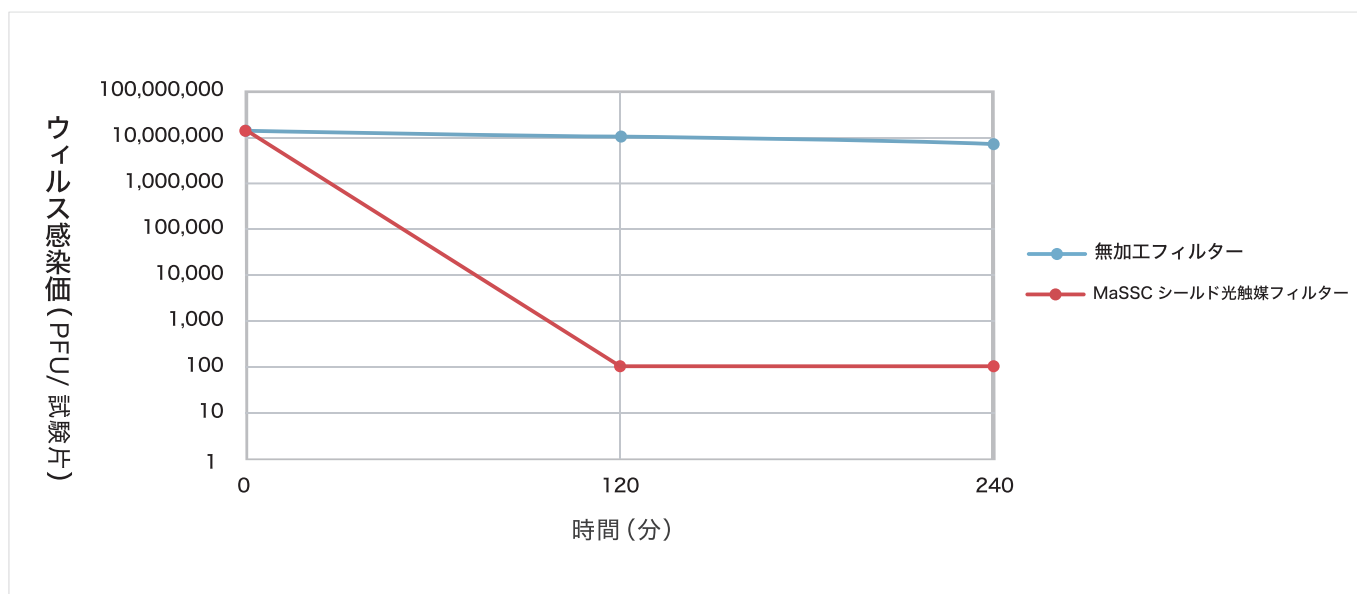
経過時間後の付着ウイルス数

単位：PFU/試験片

	0分	120分	240分
無加工フィルター	13,000,000	11,000,000	7,000,000
MaSSC シールド光触媒フィルター	13,000,000 (注)	<100	<100

※<100 は検出限界未満を表す。

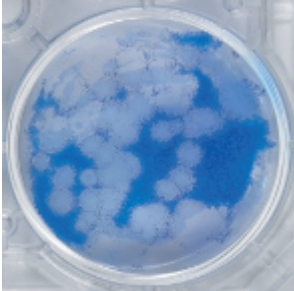
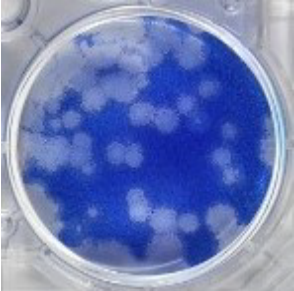
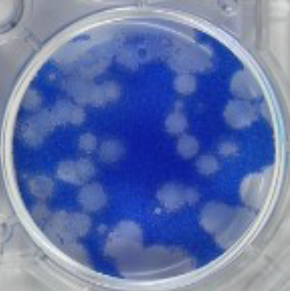
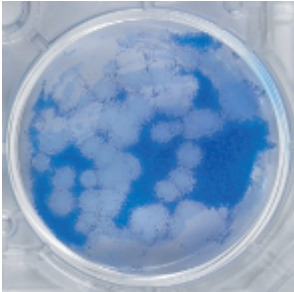
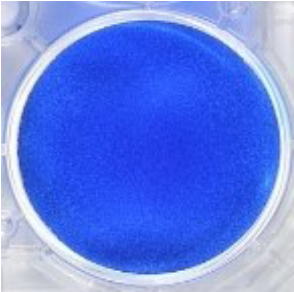
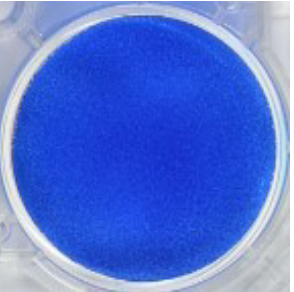
(注) 無加工フィルター 0 分の結果



無加工フィルター（素材は試験品と同じアルミ繊維フィルター）は120分後も8桁のままのに対し、試験品（MaSSCシールド光触媒フィルター）に LEDを照射した場合は、120分後にインフルエンザウイルスは検出限界値未満となったことを確認した。

注）研究試験データであり、実使用環境での効果を示すものではありません。

## プラーク写真

	0分	120分	240分
無加工フィルター			
	13,000,000	11,000,000	7,000,000
MaSSCシールド 光触媒フィルター			
	13,000,000 (注)	<100 (検出限界未満)	<100 (検出限界未満)

※色が抜けている部分がインフルエンザウイルスが細胞に感染した箇所

(注)無加工フィルター 0 分の結果



LED 照射実験装置